



2025年
9月発行

Vol.21

介護科：1階フロア（デイケア）



【認知症の方への対応について】

皆様は「BPSD」という言葉をご存じでしょうか？
（Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia の頭文字をとった略称）
認知症の症状には大きく分けて「中核症状」と「BPSD」の2種類があります。

【中核症状】

脳の障害による直接的な症状。日時や人、場所がわからなくなる等の認知機能の低下。

【BPSD（認知症の行動・心理症状）】

中核症状に本人の心身状態や環境などが相互作用して引き起こされる二次的な症状。

- ・行動症状：介護への抵抗、不眠、摂食障害、脱衣、落ち着きなく歩き回るなど
- ・精神症状：不安、興奮、幻覚、妄想、抑うつ、易怒性など

BPSDは不安やストレスなど誘発を促す因子がスイッチとなり発生してしまいます。
そのため、支援する側は一人ひとりの誘発因子に注意と理解が必要と考えられています。

当デイケアにおいても認知症の利用者様が疲労や退屈から気がそぞろになり、帰宅願望をおこして出ていこうとされたり、入浴や食事を拒んだりすることが度々あります。
このようなBPSDの症状がみられた時は、まずはご本人様の戸惑いや不安を和らげることが大切です。

大勢の人がいる環境や叱咤激励などの声かけを苦手とする方も多いため、できるだけ静かな場所へご案内し、職員と一対一でお話ができる環境を整えます。

人によっては体にさわられたり、目を合わせることがストレスに感じる方もいます。
日頃の関わりを通してその方のパーソナルスペースを理解し、目線の高さや座る位置、声のトーンなどにも配慮して、ご本人様の「落ち着かない。帰りたい。何もしたくない」といったお気持ちを否定せず、少しでもリラックスしてお過ごし頂けるように会話の中からヒントを探ります。

脳トレパズルやタオルたたみなどの活動に取り組むことで集中ができ、気持ちが落ち着く方もいらっしゃいます。どのような活動内容がその方に適しているか、リハビリ科とも協議して意欲的に取り組める個別活動の提供を心がけています。

これからもBPSDの軽減を目指して、デイケアご利用の皆様が安心してお過ごし頂けるよう環境づくりに取り組んでまいります。



デンマークイン新宿
ホームページ

れん
連くん



研精会ch
YouTube



研精会グループ
Facebook



けい
繋ちゃん

介護科：2階フロア

【フロアでの毎日のレクリエーションの紹介】

私のフロアは、認知症専門のフロアです。

毎日、午前と午後とレクリエーションをしています。

体を使って体操をしたり、歌を歌ったり、ことわざを言ったり、早口言葉を言ったりと、楽しく行っています。

なかには、立ち上がって職員と一緒に、体操してくれる利用者様もいらっしゃいます。

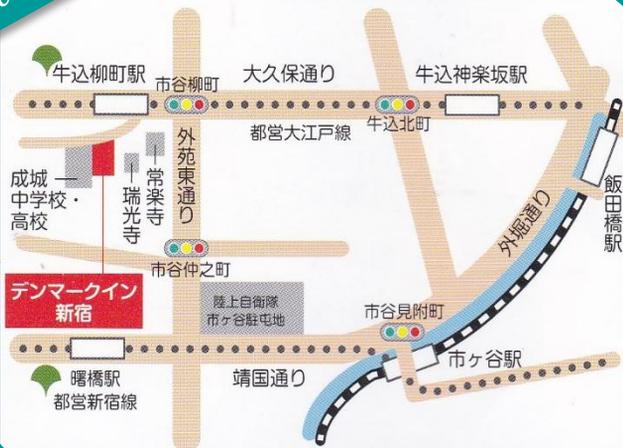
皆で笑顔になりながら体を動かして、転倒防止に繋がっています。

また、フロアには100歳のご利用者様もいて、大きな声で歌を歌っていたり、体を動かして笑顔で過ごしてくれています。

これからも、転倒防止や嚥下体操を含み、ご利用者様が元気に過ごしてもらえるよう努力していきます。



Access



電車

牛込柳町駅 都営大江戸線 西口 約徒歩1分

バス

牛込柳町駅前
約徒歩3分

飯62 小滝橋車庫前 ↔ 都営飯田橋駅前
橋63 小滝橋車庫前 ↔ 新橋駅
白61 練馬車庫前・練馬駅 ↔ 新宿駅西口

若松町
約徒歩4分

宿74 新宿駅西口 ↔ 東京女子医大前
早81 早大正門 ↔ 渋谷駅東口(循環)

※ 駐車場はございません。公共交通機関または最寄りのコインパーキングをご利用ください。

介護老人保健施設 デンマークイン新宿
〒162-0053 東京都新宿区原町二丁目43番地
TEL: 03-3341-3640 FAX: 03-3341-3650